

のびる！

舞う・語る・唸る

日本の「音楽つき語り芸」

ご好評にお応えし、第2回開催決定！
日本に息づく、世界に類を見ないほど多種多様な「語り芸」。
なかでも特に個性的な三つの「音楽つき語り芸」能・女義太夫・浪曲をたっぷり味わい、
それぞれの芸の核心を語り合う座談会を通して、
日本人のからだと声、日本の音とリズムに迫ります。



安田登 [謡]



柳宅聡 [笛]



竹本越孝 [浄瑠璃]

©福田知弘



鶴澤寛也 [三味線]

©福田知弘



玉川奈々福 [浪曲]

©矢種英文



沢村豊子 [曲師]

©矢種英文

出演者による
座談会あり

全席指定：¥3,000 **好評販売中**

すみだ区割 (区在住在勤) ¥2,400

すみだ学割 (区在住在学の小中高生) ¥1,000

トリオ割 (3枚以上同時にお申込みで5%引き)

■ご予約・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com

主催：(公財) 墨田区文化振興財団

(すみだトリフォニーホール指定管理者)

企画制作：プロジェクト福太郎 協力：一般社団法人義太夫協会 文化庁

平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



第2回

2017

3.1 (水) 19:00 開演 (18:30 開場)

すみだトリフォニーホール

小ホール | 252席 |

JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / すみだ北斎美術館より徒歩10分

[@TriphonyHall](https://twitter.com/TriphonyHall) facebook.com/SumidaTriphonyHall

※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

のう、じよぎ、ろう！ 第2回

テーマ「女の一念」

◆能「道成寺」語りほか

「あの山伏こそお前の夫になる男だ」という親の冗談を真に受けて育った娘は、ある夜、山伏の寝所に忍び入り「早く妻にしてください」と言い寄る。驚き逃げた山伏は、道成寺の鐘を下ろしてその中に隠れる。男を追う娘は、折から渦巻く日高川を蛇体となって泳ぎ渡り、道成寺までやって来ると鐘が下りている。蛇体の娘は、自身の体で鐘を七巻きし、その尾で鐘を叩くと、鐘はどろどろに溶けて、中の山伏も死んでしまった。

◆女義太夫「傾城阿波の鳴門」十郎兵衛住家の段

阿波の徳島の玉木家の家宝、国次こくつぐの刀が盗まれてしまい、刀を捜すため家臣の十郎兵衛は盗賊に身をやつし一人娘を十郎兵衛の母に預け、妻のお弓とともに大阪に来て数年になる。

ある日お弓が一人できるところへ西国順礼の娘がやって来るが、その子は十郎兵衛とお弓夫婦の子のおつるで、親に会いたいため一人で順礼に出たということが分かる。

立場上母親と名乗れないお弓は、おつるに国へ帰るよう諭し、おつるは泣く泣く出て行く。しばらく一人で嘆き悲しんでいたお弓は決意を固め、おつるを追いかけて行くのだった。

◆浪曲「仙台の鬼夫婦」

仙台伊達藩六十二万石の、家老職で三千石、砂子三十郎というお方の一人娘で名をお貞。仙台一の器量よし。武術もたしなみ、薙刀が静流の名人、その上利口。同じご家中で、無役で七石石をいただく伊井仙三郎直人という人。身を放蕩に持ち崩し、飲む、打つ、買うの三道楽、中でも勝負事が大好き。ところがこの仙台一の放蕩者に、なぜかお貞が惚れこんで、親の反対押し切って押しかけ女房となりました。不釣り合いな夫婦、さあどうなりますか。



安田登 [やすだのぼる]

能楽師、公認ロルファー（米国のボディワーク、ロルフイングの専門家）。1956年千葉県銚子市生まれ。主な著書に『身体能力を高める「和の所作」』『異界を旅する能』（以上、ちくま文庫）、『日本人の身体』（ちくま新書）、『疲れない体をつくる「和」の身体作法』『能に学ぶ「和」の呼吸法』（以上、祥伝社）、『身体感覚で『論語』を読みなおす。』（春秋社）『あわいの力「心の時代」の次を生きる』（ミシマ社）など。



槻宅聡 [つきたくさとし]

能楽森田流笛方。重要無形文化財総合指定。1961年、鳥根県安中市荒島町生まれ。鳥根県立松江南高等学校卒業。1993年、国立能楽堂第二期研修終了。故・寺井啓之、中谷明（ともに重要無形文化財総合指定）に師事。1996年「翁」初演。2002年「道成寺」初演。



竹本越孝 [たけもとこう]

女流義太夫 太夫。昭和48年、竹本越道に入門。昭和49年、上野本牧亭にて初舞台。昭和58年、豊竹呂大夫に師事。平成7年、清栄会奨励賞受賞。平成12年、重要無形文化財義太夫節総合指定保持者認定。平成19年、フランスにて女流義太夫初の素浄瑠璃公演。以後、フランス、アメリカ、キューバ、カナダなど海外活動多数。



鶴澤寛也 [つるざわかんや]

女流義太夫三味線。昭和59年、鶴澤寛八に入門。平成5年、豊澤雅代の預かり弟子。平成14年、清栄会奨励賞受賞。平成15年、人形浄瑠璃因協会女子部門賞受賞。平成17年、伝統文化ボーラ賞奨励賞受賞。平成19年、鶴澤清介の預かり弟子。平成21年重要無形文化財義太夫節総合指定保持者認定。



玉川奈々福 [たまがわ ななふく]

浪曲師・曲師。1995年、二代目玉川福太郎に曲師として入門。2001年より浪曲師としても活動。2004年「玉川福太郎の徹底天保水滸伝」全5回、2005年「玉川福太郎の浪曲英雄列伝」全5回プロデュース。さまざまな浪曲イベントをプロデュースする他、自作の新作浪曲も手掛け、他ジャンルの芸能・音楽との交流も多岐にわたって行う。



沢村豊子 [さわむら とよこ]

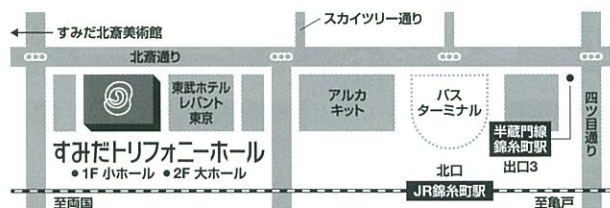
曲師（浪曲三味線奏者）。福岡県生まれ。12歳から山本艶子師の指導で浪曲三味線の修行にはいる。昭和29年より、放送浪曲で大活躍していた国友忠の相三味線となる。三波春夫、二葉百合子、村田英雄といった看板の三味線も務め、現在はおもに、玉川奈々福の三味線を務める。音色の美しさには定評がある。

全席指定：¥3,000 好評販売中

すみだ区割（区在住在勤）¥2,400
すみだ学割（区在住在学の小中高生）¥1,000
トリオ割（3枚以上同時にお申込みで5%引き）
※本公演の半券提示で、すみだ北斎美術館入場料優待あり

■ご予約・お問合せ

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212
トリフォニーホールチケットオンライン www.triphony.com
チケットぴあ 0570-02-9999 t.pia.jp/ [Pコード：310-441]
e+（イープラス） eplus.jp/



JR & 東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分 / 東京スカイツリータウン®より徒歩20分



すみだ北斎美術館 | 2016年11月22日開館 |
すみだトリフォニーホールより徒歩10分